

「STOP! 転倒災害プロジェクト」を推進

愛知労働局長 木暮康二



平成29年度の全国安全週間が、

「組織で進める安全管理
みんなで取り組む安全活動
未来へつなげよう安全文化」

のスローガンの下、7月1日から7日までの間、全国的に展開されます。

全国安全週間は、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、産業界において「自主的な労働災害防止活動の推進」と「安全意識の高揚と安全活動の定着」が図られることを目的として、昭和3年

の初回以降一度も中断することなく実施され、広く産業界へ安全の啓発の役割を担い続け、本年度90回目を迎えます。

産業安全に関係する皆様方のご理解の下、各種安全管理活動を通して安全水準は着実に向上してきていますが、なお多くの労働災害が発生しています。

愛知県における平成28年の労働災害の発生状況をみますと、死亡災害は前年より被災者が5人減少し、過去最少とはなったものの、依然43人の尊い命が失われています。また、休業4日以上死亡傷災害は増減を繰り返しながらも長期的には減少傾向にあります。平成28年は前年より11人の増

加（0・2%増）となり、6360人が被災されました。業種別の状況を見ると、小売業、通信業、社会福祉施設、において災害が増加しています。

これらの要因としては、基本的な安全管理の取組が労働者に徹底されていないことや、第三次産業においては、多店舗展開している店舗などに安全担当者が選任されていないなど、安全活動が低調となっていることなどが考えられます。このような状況を踏まえて今年度のスローガンでは、事業場と本社による全社的な安全管理を進め、労働者一人ひとりの安全意識の高揚を図り、安全な職場環境を継続的に形成するよう呼びかけています。

目次

第90回全国安全週間を迎えるにあたって	10
行政の焦点	10
長時間労働削減のために	15
第5回一般社団法人名北労働基準協会定時総会開催	16
弁護士に聴く	19
短歌で綴る労働問題	21
社会保険労務士が答える企業の労務管理	21
こちら企業の労働110番です	26
愛知紛争調整委員続・残月録	27
わたしのジ・ハード	28
近景遠景	29
名北セーフティ・アドバイス	29
表紙Ⅱ岩間の華	39
市之瀬高司	15
長谷川ふき子	16
石田幹夫	19
河村亜実	21
福田博司	26
小栗利治	27
植田美津恵	28
中澤 誠	29
山&神	39
奥村克己	39

労働災害を防止するため、愛知労働局においては平成25年度からの5か年を計画期間とする「第12次労働災害防止推進計画」を定め、重篤度の高い労働災害を防止する重点対象業種として製造業と建設業の2業種を、また、労働災害発生件数を減少させるための重点対象業種として陸上貨物運送事業、小売業、社会福祉施設、飲食店の4業種を、それぞれ選定し計画

的に各種対策を実施してきましたが、今年度はそ

の最終年度ということもあり、死亡や障害が残る重篤な災害を発生させないことを目指して、よりいっそう安全行政を推進してまいります。

特に、全産業での死傷災害においては、「転倒災害」の占める割合が一番多く、災害件数を減少させるためには転倒災害の防止が大きな課題となっているため、「STOP! 転倒災害プロジェクト」を推進することと

取組期間としていますので、皆様の事業場においても整理整頓をはじめとして、転倒原因の排除等、転倒災害防止対策のための取組を実施されるようお願いいたします。さらに、小売業、社会福祉施設、飲食店において増加している労働災害の減少を図るため、「働く人に安全で安心な店舗・施設づくり推進運動」を展開していきます。

また、愛知労働局では労働災害防止対策について災害発生プロセスに基づき検証を行うことで、どこまでリスクの低減が図れるかを論理的に考え、より安全が確保される方策により、着実なリスク低減のための措置を講じる「論理的な安全衛生管理」の考え方を広く周知し、その推進・定着を図る取り組みを進めています。これは、災害のリスクを排除、低減するため効果的であると考えるので、安全週間準備期間及び本週間に契機として、「論理的な安全衛生管理」の考え方をとり入れていただき、災害減少に繋がる労働災害防止活動に積極的に取り組んでいただくようお願いいたします。



熱中症を防ごう

愛知労働局 健康課

愛知県の平成28年の熱中症の死亡者数は1人であり、前年4人から減少しています。しかし、4日以上の休業者は30人（確定値）と、前年19人から大幅に増加しています。厚生労働省では、本年度、熱中症の予防にかかるキャンペーン（名称：「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」）を実施しています。実施期間を5月1日から9月30日までとし、政府全体の取組である熱中症予防強化月間の7月を重点取組期間としています。

毎年、梅雨明けの時期になると日差しが急に強くなり、急激な環境温度の変化に身体が対応しきれずに、熱中症が発生しています。空調設備のない屋内作業場や通風の不十分な倉庫などでも発生することがありますので、屋内外を問わず熱中症予防対策を進める必要があります。万一、熱中症が起これば、まず、救急車を呼ぶなど躊躇せずに速やかに医療機関で受診させてください。

愛知労働局では取り組むべき事項等を記載した「熱中症対策パンフレット」を作成しました。愛知労働局のホームページの下記アドレスにも載せていますので、管理者及び各作業者の教育に使用するなど熱中症予防対策の一層の取組をお願いします。

<http://aichi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/var/rev0/0117/7109/20173179291.pdf>

年齢	性別	平成28年	平成27年	平成26年	平成25年
10歳未満	男性	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0
10歳以上14歳未満	男性	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0
15歳以上19歳未満	男性	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0
20歳以上24歳未満	男性	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0
25歳以上29歳未満	男性	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0
30歳以上34歳未満	男性	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0
35歳以上39歳未満	男性	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0
40歳以上44歳未満	男性	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0
45歳以上49歳未満	男性	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0
50歳以上54歳未満	男性	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0
55歳以上59歳未満	男性	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0
60歳以上64歳未満	男性	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0
65歳以上69歳未満	男性	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0
70歳以上74歳未満	男性	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0
75歳以上79歳未満	男性	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0
80歳以上84歳未満	男性	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0
85歳以上89歳未満	男性	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0
90歳以上94歳未満	男性	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0
95歳以上99歳未満	男性	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0
100歳以上	男性	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0